

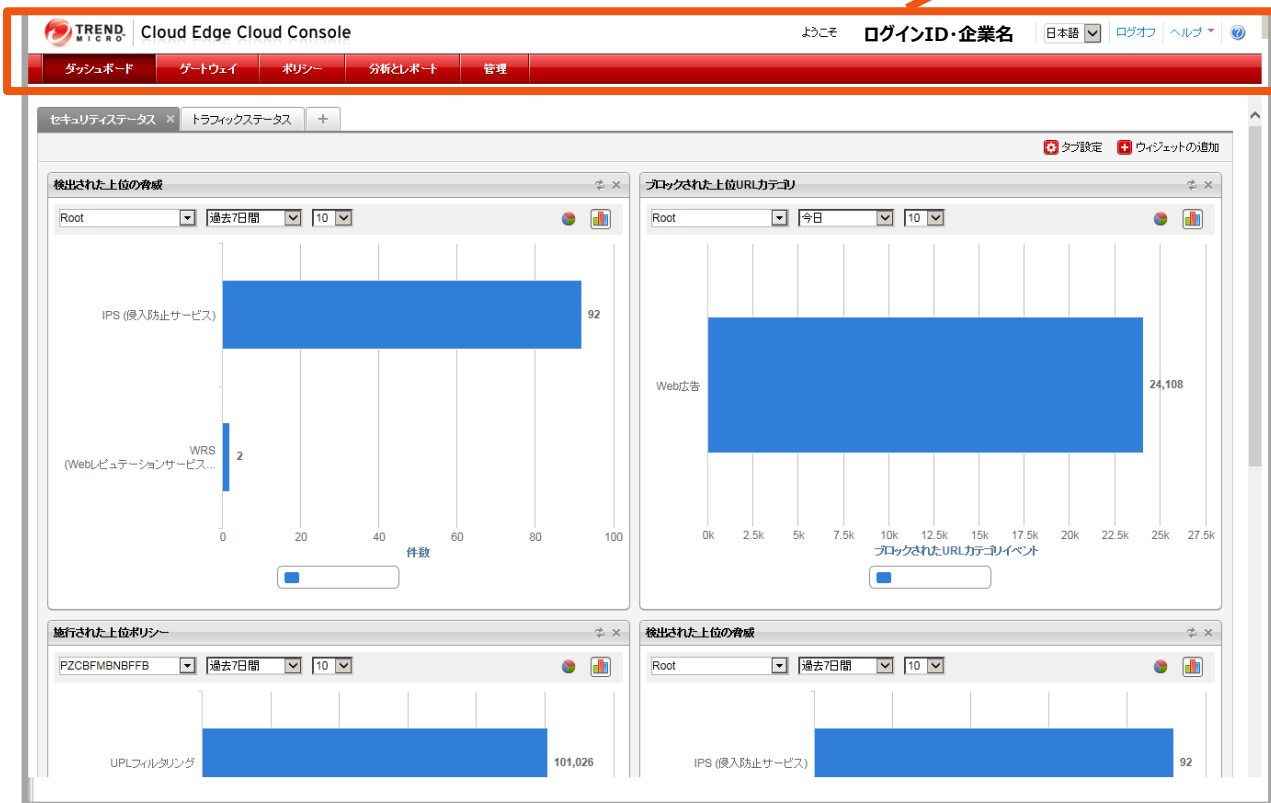
SAI-デジ「セキュリティ」 契約者管理コンソール利用マニュアル

さいたま商工会議所

1. 概要

- Cloud Edge Cloud Console(以降CECC)は、開通時にメールにて送付したID/Passを利用してログインすることにより、専用BOX(Cloud Edge)の脅威の検知状況および、アプリケーション利用制限・URL指定によるアクセス制御機能等のポリシー設定機能の検知状況をお客さまご自身で把握いただくことができます。

CECCのトップページ



① メニューバー

- ダッシュボード**：CECCのトップページ。セキュリティ機能の状況や、Cloud Edgeを通過したトラフィックに関する統計情報が表示されます。
- ゲートウェイ**：機器のインターネット接続状況や、インターフェースの状況等を知ることができます。
- ポリシー**：ファイアウォール機能やアプリケーション利用制限機能、URL指定によるアクセス制御機能の設定状況を知ることができます。

<注意>

- 設定変更が必要な場合には、セキュリティサポートデスクまでご連絡くださいますようお願い致します。
- お客様自身で設定変更をされた場合、NTT東日本にてお客様の設定状況を把握することができないため、故障時等の際に元通りの設定で復旧することが困難となります。

- 分析とレポート**：セキュリティ機能や上記ポリシー機能の動作ログの閲覧およびダウンロードやレポートのダウンロード等ができます。
- 管理**：ライセンスやファームウェアのアップデートに関する情報を知ることができます。

2. ログイン方法

- ❑ 開通時に、メールにて送付したURLに対してID/Passを入力いただくことによりLicensing Management Platform(LMP)に対してログインすることができます。
- ❑ ログイン後、画面右側の「コンソールを開く」をクリックいただくことにより、CECCにログインすることができます。

登録情報を入力してください

アカウント:
[]

パスワード:
[]

[パスワードのリセット \(パスワードをお忘れの場合\)](#)

アカウント名を記憶する

アカウントをまだ取得していない場合 [今すぐ登録](#)

①

- ① ブラウザを開いてお客様管理コンソールにアクセスします。「アカウント」「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

※ お客様管理コンソールのURLおよび「アカウント」は、「新規アカウント発行のお知らせ」メールに記載。
「パスワード」は、「新規アカウント発行のお知らせ」メールにて、お客様ご自身で設定する必要があります。

TREND MICRO Licensing Management Platform Powered by TREND MICRO

ようこそ: Demo100No33Time1 | [ログアウト](#)

登録済みの製品/サービス ユーザ登録情報 サポート情報

登録済みの製品/サービス

[+キーの入力](#)

サービスプラン名	製品/サービス	シート/ユニット	ライセンス種別	開始日	有効期限	アクション
【トライアル】 Cloud Edge 100	Cloud Edge100	1 シート/ユニット	製品版	2017/06/19	自動更新	コンソールを開く

● 有効期限内 ● 届もなく期限切れ ● 有効期限切れ

②

- ② 「コンソールを開く」をクリックします。
- ③ 2ページに示したCECCのトップページに遷移します。

ダッシュボードについて

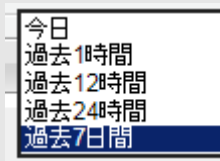
3. ダッシュボードについて

- ダッシュボードには、**セキュリティ機能の検知状況**や、**Cloud Edgeを通過したトラフィックに関する統計情報**をグラフで表示されます。
- **ウィジェットの追加**を選択し、どのようなグラフを表示させるか、お客さま自身で選択いただくことができます。



①セキュリティステータス

- Cloud Edgeが保持する各セキュリティ機能毎の検出件数に関する情報をグラフ化し、表示
- 各エリアのプルダウンを選択し、グラフ化する時間間隔を選択可能（過去7日間まで）

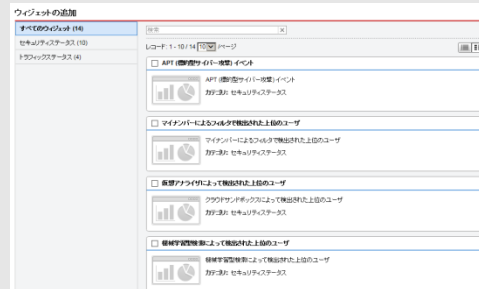


②トラフィックステータス

- Cloud Edgeを通過したトラフィックに関する情報をURLカテゴリやアプリケーション、帯域情報毎にグラフ化し、表示

③ウィジェットの追加

- ウィジェットの追加により、表示したいグラフを選択することが可能



分析とレポート

- アプリケーション帯域幅
- ポリシー施行
- インターネットアクセス
- インターネットセキュリティ

分析とレポートの概要

- 分析とレポートには、ログ分析機能とレポート出力機能があります。
- ログ分析機能には、4つのメニューがあり、各メニューでは、機能毎の検知ログを閲覧およびダウンロードができます。
- レポート機能では、お客さま自身でレポートの生成およびダウンロードができます。

「分析とレポート」のトップページ

①

②

① ログ分析機能

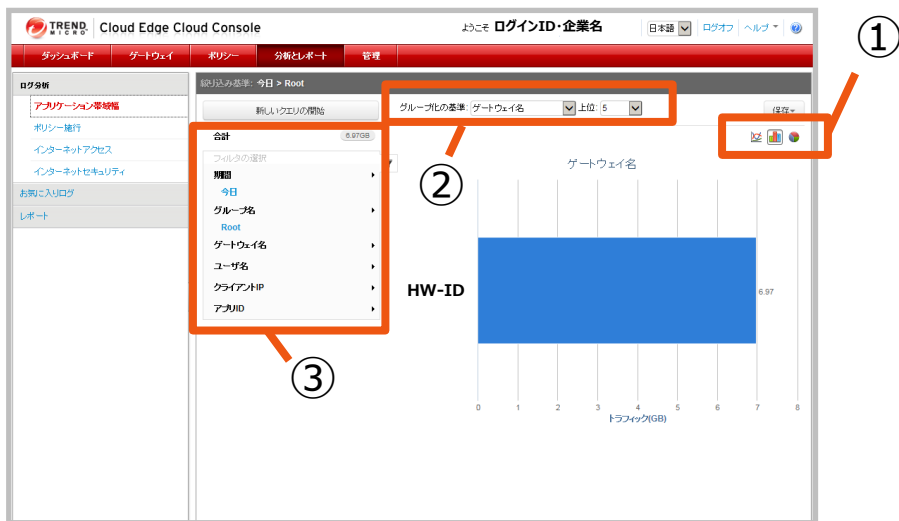
- **アプリケーション帯域幅**：社内の端末（IPアドレス毎）、アプリケーション毎に、利用した帯域幅（通信速度）の状況を知ることができます。
- **ポリシー施行**：URLによるアクセス制御機能や、アプリケーション指定によるアクセス制御機能によって、アクセスをブロックした件数や日時、アプリケーション/URL名、アクセスを試みたIPアドレスの情報等を知ることができます。
- **インターネットアクセス**：Cloud Edgeを経由してアクセスしたURLに関するカテゴリ毎やIPアドレス毎の統計情報を知ることができます。
※アクセスURLそのものは閲覧できません。
- **インターネットセキュリティ**：不正プログラム対策機能やIPS機能等、各セキュリティ機能がブロックした脅威に関する情報を知ることができます。

② レポート機能

- 月に1回送信させていただいているレポートをお客さまご自分でダウンロードいただくことができます。（期間の指定なども可能）

アプリケーション帯域幅

- ❑ 「アプリケーション帯域幅」では、社内の端末（IPアドレス毎）、アプリケーション毎に、利用した帯域幅(通信速度) の状況を知ることができます。
- ❑ 各メニューを利用することにより、グラフ形式の変更や、フィルタ設定が可能となります。



① グラフ形式選択メニュー

画面に表示するグラフの形式を下記から選択可能

- ・ 折れ線グラフ
- ・ 棒グラフ
- ・ 円グラフ

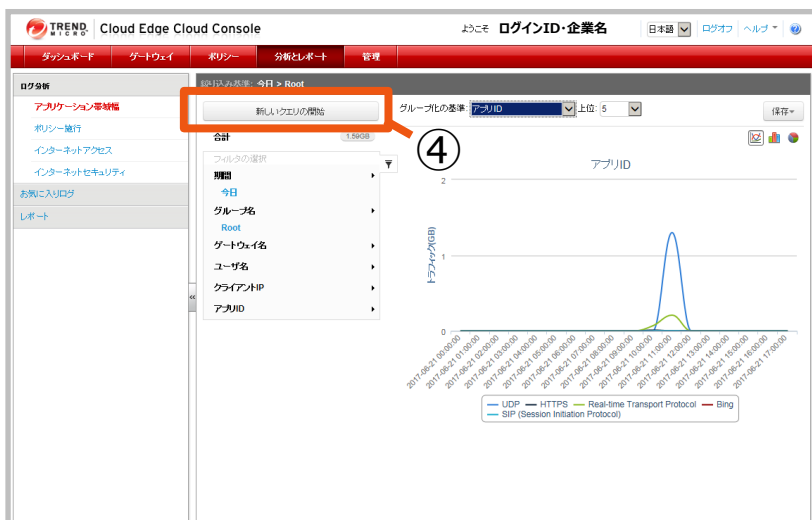
② グラフの縦軸を選択するためのメニュー

下記の4つの項目毎にグラフを生成可能

ゲートウェイ名
ユーザ名
クライアントIP
アプリID

③ フィルタ設定メニュー

生成するグラフは、選択した項目でフィルタをかけることが可能
例) グラフ化する期間を選択



④ 新しいクエリの開始

これまでのログをクリアし、新たにログの取得を開始
(現在表示されている情報は消去されます)

ポリシー施行 1/2

- ❑ 「ポリシー施行」では、URL指定によるアクセス制御機能や、アプリケーション指定によるアクセス制御機能の検知状況を確認することができます。
- ❑ ポリシー施行にカテゴリ化される機能は、主にお客様の業務に不要なURLへのアクセスやアプリケーション利用を制限する機能です。



①

① グラフ形式選択メニュー

画面上に表示するグラフの形式を下記から選択可能

- ・ 折れ線グラフ
- ・ 棒グラフ
- ・ 円グラフ
- ・ 表※詳細は次ページ

② グラフの縦軸を選択するためのメニュー

下記の8つの項目毎にグラフを生成可能

- ゲートウェイ名
- メッセージの種類
- ユーザ名
- ポリシー名
- クライアントIP
- URLカテゴリ
- アプリID
- 処理

③ フィルタ設定メニュー

生成するグラフは、選択した項目でフィルタをかけることが可能
ex)ポリシー名でフィルタをかけることも可能

UPLフィルタリング
アプリケーションコンロ...

ポリシー施行 2/2

- ❑ 表形式でログを閲覧する場合、ポリシー施行にカテゴリ化された機能が処理(アクセスをブロック)した通信の詳細を知ることができます。
- ❑ 表示したログは、CSV形式でダウンロードいただくことが可能です。

The screenshot shows the Trend Micro Cloud Edge Cloud Console interface. On the left, there is a sidebar with a 'フィルタの選択' (Filter Selection) menu, which is circled in orange and labeled with a circled '3'. The main area displays a table of logs with columns for '時間' (Time), 'URLカテゴリ' (URL Category), '処理' (Action), and 'ポリシー名' (Policy Name). Above the table, there are buttons for 'CSV形式にエクスポート' (Export to CSV) and '列の選択' (Column Selection), both circled in orange and labeled with circled '2' and '1' respectively. The table contains multiple rows of log entries, all showing 'Web広告' (Web Ad) as the URL category and 'ブロック' (Block) as the action.

①列の選択

- 列に表示したい項目を選択いただくことが可能です。
- 選択可能な項目は、現在下記のような項目がございます。

The '列の選択' (Column Selection) dialog box is shown, listing various columns that can be selected for display. The columns are organized into two columns. The first column includes: 時間, メッセージの種類, ゲートウェイ名, ユーザ名, グループ名, URL, クライアントIP, サイズ, MIMEタイプ. The second column includes: サーバIP, ドメイン, プロトコル処理, URLカテゴリ, アプリID, 処理, ポリシー名, 受信バイト数, 送信バイト数.

②CSV形式にエクスポート

- 表示されているログを、CSVファイルとしてダウンロードいただくことが可能です。ポップアップの、緑色のマークをクリックいただくことにより、ダウンロードが開始されます。

The 'CSV形式にエクスポート' (Export to CSV) dialog box is shown. It displays the export filename 'エクスポート履歴: 2017-06-23 13:49:51' and a green download icon, which is circled in orange. At the bottom right, there is a red 'エクスポート' (Export) button.

③フィルタ設定メニュー

- 生成する表は、選択項目でフィルタ設定可能です。

インターネットアクセス

- ❑ 「インターネットアクセス」では、Cloud Edgeを通してアクセスしたWebサイトに関する情報を確認することができます。
- ❑ 「いつどの端末からどのサイトにアクセスしたのか」という情報までは知ることができません。



① グラフ形式選択メニュー

画面に表示するグラフの形式を下記から選択可能

- ・ 折れ線グラフ
- ・ 棒グラフ
- ・ 円グラフ

② グラフの縦軸を選択するためのメニュー

下記の8つの項目毎にグラフを生成可能

ゲートウェイ名
ユーザ名
ドメイン
クライアントIP
URLカテゴリー

③ フィルタ設定メニュー

生成するグラフは、選択した項目でフィルタをかけることが可能



インターネットセキュリティ 1/2

- 「インターネットセキュリティ」では、Cloud Edgeのセキュリティ機能（不正プログラム検知、メールセキュリティ対策、IPS、Webサイトアクセスブロック）の検知状況を確認することができます。



① グラフ形式選択メニュー

画面上に表示するグラフの形式を下記から選択可能

- 折れ線グラフ
- 棒グラフ
- 円グラフ
- 表※詳細は次ページ

② グラフの縦軸を選択するためのメニュー

下記の7つの項目毎にグラフを生成可能

ゲートウェイ名
メッセージの種類
ユーザ名
ポリシー名
クライアントIP
不正プログラム名
処理

③ フィルタ設定メニュー

生成するグラフは、選択した項目でフィルタをかけることが可能



インターネットセキュリティ 2/2

- ❑ 表形式でログを閲覧する場合、ポリシー施行にカテゴリ化された機能が処理(アクセスをブロック)した通信の詳細を知ることができます。
- ❑ 表示したログは、CSV形式でダウンロードいただくことが可能です。

The screenshot shows the Trend Micro Cloud Edge Cloud Console interface. On the left, there is a sidebar with navigation options like 'ログ分析' (Log Analysis) and 'インターネットセキュリティ' (Internet Security). The main area displays a table of logs with columns for '時間' (Time), 'メッセージの種類' (Message Type), and 'URLカテゴリ' (URL Category). Above the table, there are buttons for 'CSV形式のエクスポート' (Export in CSV format) and '列の選択' (Select Columns). A filter menu is open on the left, showing options like 'グループ名' (Group Name), 'メッセージの種類' (Message Type), etc. Three callouts are present: ① points to the '列の選択' button, ② points to the 'CSV形式のエクスポート' button, and ③ points to the filter menu.

時間	メッセージの種類	URLカテゴリ
2017-06-23 16:08:43 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 16:06:22 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 16:04:36 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 14:33:45 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 14:33:44 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 14:25:50 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 14:25:50 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 14:04:41 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 13:06:33 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:54:18 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 12:54:13 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 12:54:01 JS...	IPS (侵入防止サービス)	汎用
2017-06-23 12:52:05 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:52:04 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:51:53 JS...	メール不正プログラム対策	--
2017-06-23 12:51:41 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:51:16 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:49:11 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:41:29 JS...	メール不正プログラム対策	--
2017-06-23 12:41:27 JS...	スパムメール対策	--
2017-06-23 12:41:26 JS...	スパムメール対策	--

①列の選択

- 列に表示したい項目を選択いただくことが可能です。
- 選択可能な項目は、現在下記のような項目がございます。

The '列の選択' dialog box shows a list of columns that can be selected for the log table. The columns are organized into two columns. The first column contains: 時間 (checked), メッセージの種類 (checked), ゲートウェイ名, ユーザ名, グループ名, URL, サイズ, MIMEタイプ, クライアントIP, サーバIP, ドメイン, and プロトコル処理. The second column contains: URLカテゴリ (checked), ファイル名, 不正プログラム名, IPSルール, 処理, ポリシー名, 送信先ポート, メールを送信者, メールを受信者, メールの特名, ERSカテゴリ, and 詳細.

②CSV形式にエクスポート

- 表示されているログを、CSVファイルとしてダウンロードいただくことが可能です。ポップアップの、緑色のマークをクリックいただくことにより、ダウンロードが開始されます。

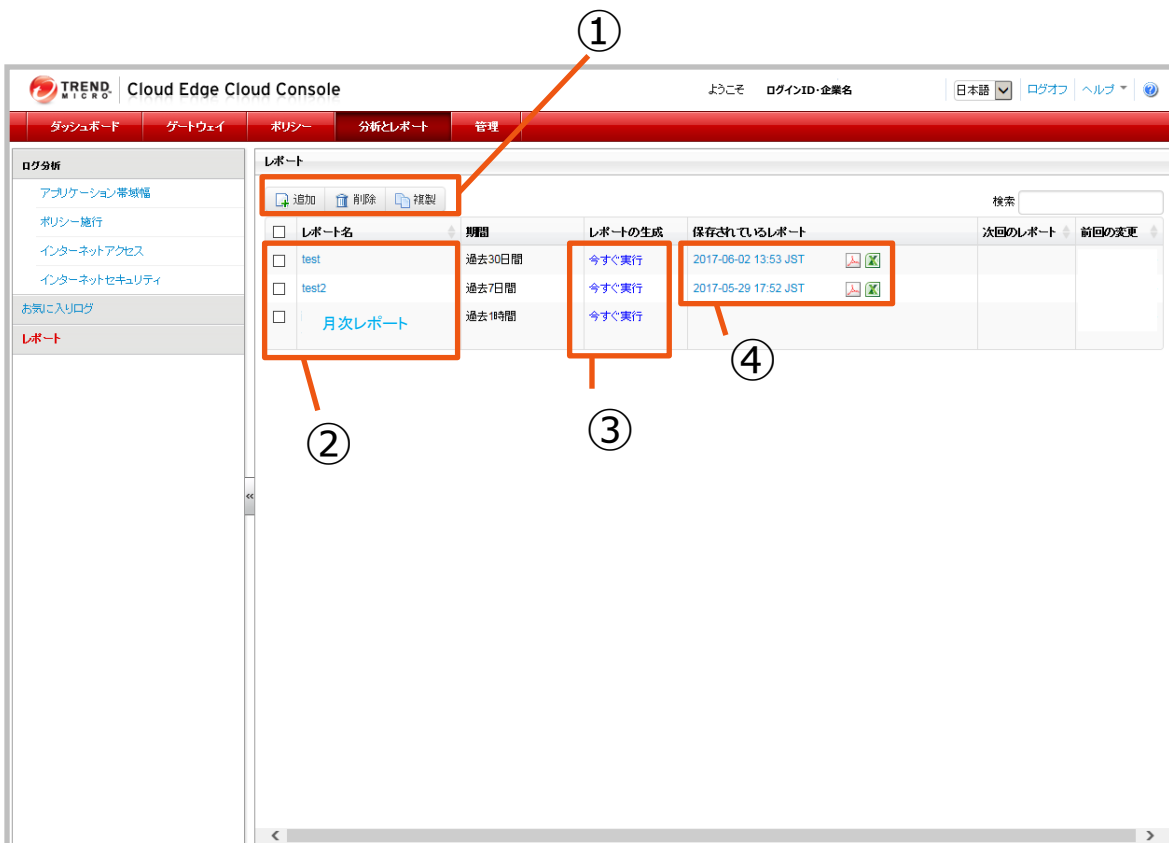
The 'CSV形式にエクスポート' dialog box shows a list of log entries with green checkmarks next to them, indicating they are selected for export. The entries are: 2017-06-23 17:03:47 and 2017-06-23 13:49:51. There is a red box around the green checkmarks. At the bottom right, there is a red button labeled 'エクスポート'.

③フィルタ設定メニュー

- 生成する表は、選択項目でフィルタ設定可能です。

レポート 1/3

- 「レポート」では、各機能より生成されたログの統計情報をPDF、CSV形式で出力することができます。
- どんな情報をレポートに出力するか[追加]アイコンより、選択することができます。
- NTT東日本で事前に作成している[さいたま商工会議所【SAI-デジ「セキュリティ」】月次レポート]、[さいたま商工会議所【SAI-デジ「セキュリティ」】サマリレポート]というテンプレートは**削除および編集を実施しないようお願いいたします**。(※削除した場合、毎月1回送付するレポートをご提供できなくなります。)



①テンプレート作成メニュー

- **追加**：レポートのテンプレートを追加することができます。※詳細は次ページ
- **削除**：レポートのテンプレートを削除することができます。
- **複製**：レポートのテンプレートを複製することができます。

②レポート名

- クリックすると、作成したテンプレートを編集することができます。

③レポートの生成

- **今すぐ実行**：保存したテンプレートに従って、最新のレポートを生成することができます。

④保存されているレポート

- **日時**：ブラウザ上でレポートを閲覧することができます。
- **ファイルアイコン**：PDF/CSV形式でレポートファイルをダウンロードすることができます。

- ❑ 「レポート」では、各機能より生成されたログの統計情報をPDF、CSV形式で出力することができます。
- ❑ どんな情報をレポートに出力するか[追加]アイコンより、選択することができます。
- ❑ NTT東日本で事前に作成している[さいたま商工会議所【SAI-デジ「セキュリティ」】月次レポート]、[さいたま商工会議所【SAI-デジ「セキュリティ」】サマリレポート]というテンプレートは**削除および編集を実施しないようお願いいたします。**(※削除した場合、毎月1回送付するレポートをご提供できなくなります。)

Cloud Edge Cloud Console

ようこそ ログインID-企業名

日本語 ログオフ ヘルプ

ダッシュボード ゲートウェイ ポリシー 分析とレポート 管理

ログ分析

- アプリケーション帯域幅
- ポリシー実行
- インターネットアクセス
- インターネットセキュリティ

お気に入りログ

レポート

レポート情報

レポート名:

説明:

有効:

レポート設定

レポート生成スケジュール:

レポート期間: 過去1時間 任意の時間範囲

保存されているレポート: 新しいN個のレポートを保持する

レポート通知の送信

有効:

ゲートウェイグループ

すべて ゲートウェイグループの指定

レポートの基準

すべてのユーザ 特定のユーザ/グループ 特定のIPアドレス/IP範囲

レポートの種類

すべてのレポート

保存 キャンセル

①レポート情報

- レポート名: テンプレート名
- 説明: テンプレートの説明
- 有効: 利用できるテンプレートの場合はオン

②レポート設定

- レポート生成スケジュール:
 - オンデマンド: 前項の[今すぐ実行]をクリックした場合のみレポート生成
 - 1回: 指定したタイミングで1回のみレポート生成
 - 毎日: 時間や、開始日時が指定可能
 - 毎週: 曜日や時間、開始日時が指定可能
 - 毎月: 日付や時間、開始日時が指定可能

③レポート通知の送信

- レポートをメールで送信する場合、オンにし、送信先情報等を入力する。

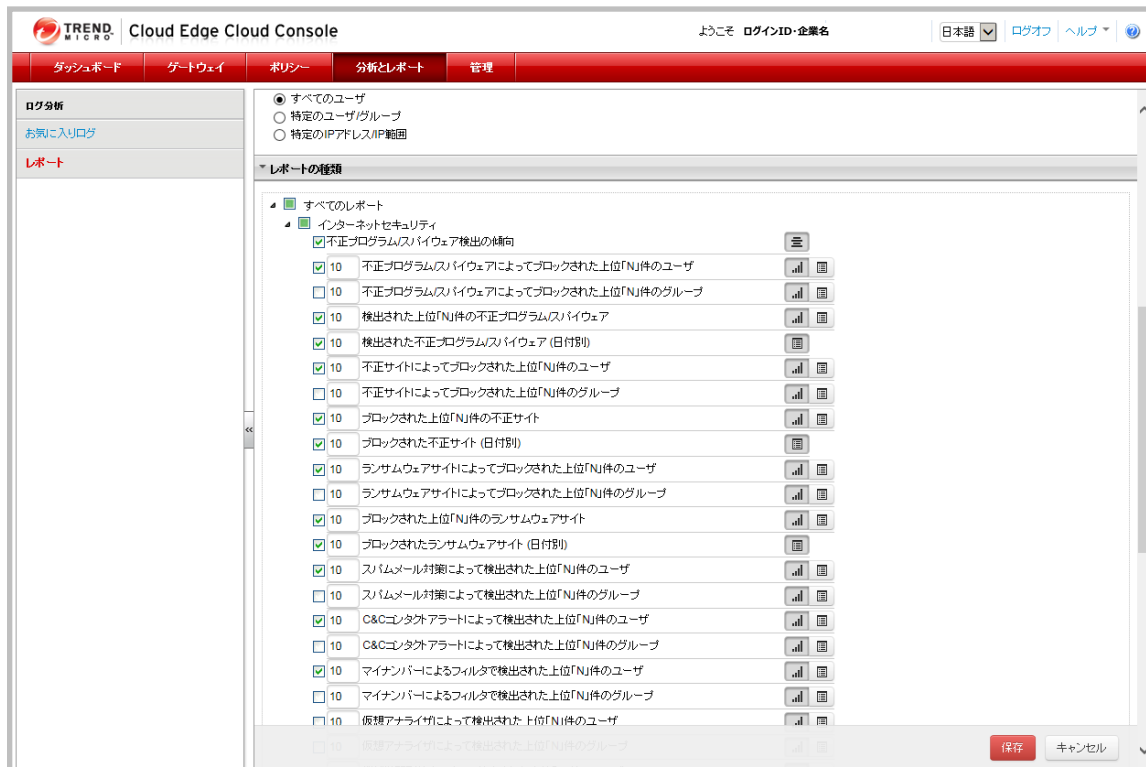
④ゲートウェイグループ:

1つのレポートにまとめたい機器を選択する。

⑤レポートの基準:

レポートに情報を載せるユーザ等の範囲を指定

- ❑ 「レポート」では、各機能より生成されたログの統計情報をPDF、CSV形式で出力することができます。
- ❑ どんな情報をレポートに出力するか[追加]アイコンより、選択することができます。
- ❑ NTT東日本で事前に作成している[さいたま商工会議所【SAI-デジ「セキュリティ」】月次レポート]、[さいたま商工会議所【SAI-デジ「セキュリティ」】サマリレポート]というテンプレートは**削除および編集を実施しないようお願いいたします**。(※削除した場合、毎月1回送付するレポートをご提供できなくなります。)



⑥レポートの種類：
レポートに載せたいグラフを選択することができます。